

## ■令和5年度 事業の総括

会員の皆様におかれましては、日頃より当法人の活動にご協力、ご支援を賜り誠にありがとうございます。

令和5年度の事業についての総括についてご報告いたします。

新型コロナウイルス感染症が5類となり、少しずつ元の生活環境に戻りつつはありますが、コロナ禍以前とは全く生活様式も変わりました。

気候変動や地震などの不安や物価の高騰など様々な要因で日々の生活では不安要素が多いのが現状だと思えます。

さて、令和5年度につきましては今までの事業のブラッシュアップや新規事業を立ち上げたりと大変内容が多岐にわたり充実したと思えます。

茂庭活性化事業（モニカツ）では、カヤック、SUP事業、タイムトライアルレース（自転車）の開催や夏休みの冒険遊び場、oncafé茂庭店でのキャンプ講習会や摺上川ダム管理所と協議して協定締結などがございました。

飯坂温泉街の空き店舗対策事業（oncafé十網店）の空き店舗をリノベーション（解体、改装）しての开店、摺上川や西根堰について広く知って頂くために開催した水資源事業

（ウォーキングとゴミ拾い大作戦）、ふくしま道の駅との連携で冒険遊びの設置や万世大路のバスツアーなど従来の事業の他にも飯坂町の活性化のために広域的に活動して参りました。

また、地域おこし協力隊（宮司君香さん）の受け入れ団体として福島市や協力隊との打ち合わせや協議を重ね、協力隊との事業も出来ました。各事業の課題や反省点については担当者とも協議して改善して参ります。

特に、会員様への情報開示については反省しております。また、事務局としての役割についても改善いたします。

最後になりますが、令和6年度は既に始まっていますが、今後も当法人の活動に際してご協力、ご支援並びにご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人  
いいざかサポーターズクラブ  
代表理事 藤原 純

■令和5年度 組織運営に関して

□会員に関する事項

(1) 会員数	*正会員 30名
(2) 会員へのサービス	① イベント等の案内（郵送） ② 会員交流会 令和5年4月19日 BBQ交流会（oncafé前） ③ 会報誌発行（未実施）

□運営に関する事項

1. 総会

日時	令和5年6月7日 17:30～19:00
場所	飯坂町商工会館 2階会議室（福島市飯坂町字筑前12-1）
出席	正会員：20名（内、委任状11名）

2. 理事会

日時	令和5年4月14日 16:00～17:00
場所	いいざかサポーターズクラブ事務所（福島市飯坂町字湯沢26）
出席	4名
議題	①令和4年度事業報告・決算報告について ②令和5年度活動計画・活動予算について ③通常総会の開催について
日時	令和5年6月1日 15:00～16:30
場所	リモート
議題	①第14回通常総会資料の内容確認について ②第14回通常総会における役員の役割分担について
日時	令和5年12月14日 17:00～18:30
場所	いいざかサポーターズクラブ事務所（福島市飯坂町字湯沢26）
出席	4名
議題	①令和5年度事業の進捗と財務状況について ②令和6年度の事業計画について（意見交換）

3. 組織基盤の整備

(1) 広報活動

①展示会・イベント等への参加・出店

名称	仙台旅先コレクションフェスティバル
主催	公益財団法人 仙台観光国際協会
実施日	令和5年6月17日～6月18日
場所	ぶらんど〜む一番町商店街（宮城県仙台市青葉区一番町）
内容	カヤックツアーのPR

②メディアへの掲載等

日 時	内 容	掲 載 先 等
令和 5 年 5 月 12 日	カヤックツアーについて	福島放送 ふるさとシェア
令和 5 年 5 月 25 日	ワンちゃんカヤックツアーについて	collarふくしま (ペット情報誌)
令和 5 年 6 月 5 日	茂庭っ湖ラインタイムトライアルレースについて	福島民報
令和 5 年 7 月 1 日	oncafé本店について	テレビ東京 (出川哲郎の充電させてもらえませんか?)
令和 5 年 11 月 21 日	万世大路スノーシューツアーについて	福島民友
令和 5 年 11 月 21 日	oncafé totsuna店について	福島放送 ふるさとシェア
令和 6 年 2 月 25 日	oncafé totsuna店について	collarふくしま (ペット情報誌)
令和 6 年 2 月 29 日	万世大路スノーシューツアーについて	読売新聞
令和 6 年 2 月 29 日	茂庭旬景贈呈式について	福島民報、福島民友
令和 6 年 3 月 4 日	茂庭の歴史と文化展覧会について	福島民報、福島民友

③インターネットでの情報発信 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

ホームページ閲覧者数 (ページビュー数)	82,993件	(令和4年度 100,272件)
-------------------------	---------	------------------

(2) 研修や会議、セミナーへの参加

日 時	内 容	主催団体等	参加者
令和 5 年 6 月 7 日	茂庭っ湖まつりについて	茂庭っ湖まつり実行委員会	理事2名
令和 5 年 6 月 13 日	持続可能な観光戦略インバウンド編について	リクルートじゃらん リサーチセンター	理事1名
令和 5 年 7 月 19 日	茂庭っ湖まつりについて	茂庭っ湖まつり実行委員会	理事2名
令和 5 年 7 月 13 日	定期総会	子どもが自然と遊ぶ楽校ネット	理事1名
令和 5 年 9 月 13 日	森づくり大作戦について	森づくり大作戦実行委員会	理事1名
令和 5 年 10 月 15 日	森づくり大作戦について	森づくり大作戦実行委員会	理事1名
令和 5 年 11 月 8 日 ～ 9 日	白河高原・那須高原エリアのペット対応状況ならびにカフェ運営状況などの視察	社内研修会	理事1名 職員1名 協力隊1名
令和 5 年 12 月 14 日	阿武隈川圏域河川協力団体意見交換会	福島河川国道事務所	理事2名
令和 6 年 1 月 10 日	定期会議	子どもが自然と遊ぶ楽校ネット	理事1名
令和 6 年 2 月 21 日	定期会議	子どもが自然と遊ぶ楽校ネット	理事1名

#### 4. 職員及びボランティア

##### (1) 事業別人員体制 令和6年3月31日現在

事業名	理事及び会員、職員	臨時スタッフ・ボランティア
法人事務局	常勤理事 1名 非常勤理事 2名 パート職員1名 業務に応じて理事及び会員が従事	0名
冒険あそび場事業	常勤理事 1名 非常勤理事1名 業務に応じて理事及び会員が従事	8名
飯坂茂庭活性化プロジェクト	常勤理事 1名 非常勤理事1名 業務に応じて理事及び会員が従事	11名
空き店舗対策事業	非常勤理事2名 地域おこし協力隊員1名 パート職員1名	0名
oncafé（オンカフェ）事業	非常勤理事 1名 職員 1名 パート職員4名	0名

##### (2) 福島市 地域おこし協力隊の受入

名 称	地域おこし協力隊
委託元	福島市 政策調整部地域共創課、市民・文化スポーツ部定住交流課
募集期間	令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
内 容	<p>「地域おこし協力隊」とは、人口減少や高齢化等が著しい地方で、主に都市部より地域外の人材を積極的に受け入れ、地域の産業や農業等に従事しながら課題に向き合い、地域活動を通して活性化に取り組む人材の移住・定住を図るとともに、地域力の維持・強化を目的とした制度です。</p> <p>いざかサポーターズクラブでは、埼玉県より移住し福島市に着任した協力隊員1名を受け入れ、法人事業に携わっていただきながら、将来の定住に向けて隊員をサポートしています。</p>

■活動に関する事項

<非営利活動に係る事業>

1. まちづくりに関する、情報発信・収集・企画・運営・案内人（ガイド）による交流を促進させる事業

(1) 冒険あそび場運営事業【受託事業】

趣旨 目的	子どもが自由に責任を持って遊ぶことをモットーとした遊び場「プレイパーク」において、子ども自身が「やってみたい、楽しい」と感じる遊びのなかで心身の発育を促す機会をつくる			
内 容	飯坂町内の公園や河川敷、県内の児童センターや道の駅ふくしまで、木製手作りの遊び道具（プレイキット）を積載した車両（プレイカー）を用いて、遊び道具の提供と子どもの外遊びの安全管理と見守りを行った			
実施期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日			
エリア	会場	参加者数	開催回数	備 考
飯坂町内	茂庭広瀬公園	274名	8回	
飯坂町以外の福島市内	児童センター、道の駅	191名	4回	
相馬市	児童センター	371名	7回	
参加合計者数・回数		836名	19回	
収益元	福島県子どもの冒険ひろば設置運営業務委託（子どもが自然と遊ぶ楽校ネット）			

(2) 子どもの支援活動発展事業

趣旨 目的	子どもの外遊び支援活動の発展形として、自主開催に向けた事業作りと他団体との協働をはかる			
内 容	①活動紹介パンフレットの制作 →未実施 ②キャンプ体験会 →未実施			
実施期間				開催回数 0 回
収益元	-			

(3) 地域資源を活用した交流まちづくり事業

①空き家・空き店舗対策事業				
趣 旨 目 的	飯坂町内に点在する空き家・空き店舗を活用した新規出店事業や交流拠点の整備を促進し、交流人口の拡大による地域の活性化をはかる。			
実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月			
場 所	福島市飯坂町十綱町			
内 容	地域おこし協力隊員との協働により飯坂町十綱町にoncafé totsuna（オンカフェ十綱店）を開店した。			
収益元	販売収益			

②摺上川活用保全事業	
趣 旨 目 的	摺上川の景観保全と新たな活用を見出し交流人口の拡大や地域の活性化をはかる。
実施期間	令和 5 年 8 月 ~ 令和 6 年 3 月
場 所	飯坂町内
内 容	十綱橋周辺でゴミ拾い活動を実施し、参加者ならびに飯坂町内よりアンケートを収集し報告書を作成した。
収益元	福島銀行ふるさと自然環境基金、参加料

## 2. 着地型観光のプログラム造成及び地域づくりを促進させる事業

### 飯坂茂庭活性化プロジェクト

#### (1) 自主事業

趣 旨 目 的	福島市飯坂町及び茂庭地区の自然や施設、文化を活用した事業（活動）を行うことにより、地域の交流人口の増加を図る		
活動名	茂庭っ湖カヤックツアー	参加者数 約	520 名
実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 5 年 11 月	開催回数	90 回
場 所	飯坂町茂庭	会 場	摺上川ダム 梨平公園
内 容	摺上川ダム（通称：茂庭っ湖）でのカヤックツアー開催、観光事業者や行政観光担当者を対象とした体験会の開催		
収 益	参加料		
活動名	インフラツーリズム	参加者数	38 名
実施日	令和 5 年 8 月 24 日 ・ 11 月 25 日	開催回数	2 回
場 所	飯坂町茂庭	会 場	摺上川ダム梨平公園ならびにインフォメーションセンター
内 容	福島県が実施するインフラツーリズム実証事業において、カヤックとダム見学を実施		
収 益	参加料		
活動名	第6回 茂庭っ湖ラインタイムトライアルレース	参加者数	47 名
実施日	令和 5 年 6 月 4 日	開催回数	1 回
場 所	飯坂町茂庭	会 場	国道399号線(飯坂町茂庭 摺上川ダム周辺)
内 容	摺上川ダム沿いの国道399号線にて往復11kmの自転車タイムレース		
収 益	参加料		
活動名	万世大路スノーシュー	参加者数	45 名
実施期間	令和 6 年 1 月 ~ 令和 6 年 3 月	開催回数	11 回
場 所	飯坂町中野	会 場	国道13号線 東栗子トンネル付近
内 容	国道13号線の旧街道のトンネル跡地の内部に冬季期間にできた氷柱をスノーシューを履いて歩いて見に行くトレッキング・ツアー		
収 益	参加料		

活動名	道の駅ふくしま発着 万世大路スノーシューツアー		参加者数	10名
実施期間	令和 6年 2月 3日		開催回数	1回
場所	飯坂町中野	会場	国道13号線 東栗子トンネル付近	
内容	道の駅発着のバスツアーとして実施する万世大路スノーシューにおいてガイドを受託			
収益	福島市フルーツラインエリア観光推進協議会委託料			
事業名	モニカツ（茂庭活性化プロジェクト）			
趣旨 目的	飯坂町茂庭地区の自然や文化を活用した交流人口の拡大や地域活性化をはかる 事業を立ち上げる			
実施期間	令和 5年 4月 ～ 令和 6年 3月		参加者数約	30名
場所	飯坂町茂庭、oncafé茂庭店		開催回数	10回
内容	oncafé茂庭店での移住者交流会や、キャンプ用品等のレンタル			
収益元	参加料			
活動名	飯坂まち歩きガイド		参加者数	30名
実施期間	令和 5年 4月 ～ 令和 6年 3月		開催回数	3回
場所	飯坂町内			
内容	飯坂町内の歴史・文化遺産等をガイドするプログラム			
収益	参加料			
活動名	一切経山トレッキングツアー		参加者数	9名
実施期間	令和 5年 9月 23日		開催回数	1回
場所	浄土平ビジターセンター			
内容	一切経山のトレッキング・ツアー			
収益	参加料			

### 3. まちづくりに関する、講演会・講習会・調査・研究・提言事業

#### (1) 講師及び委員等の派遣

活動名	万世大路に関する情報交換会			
実施日	令和 5年 10月 30日 ・ 11月 13日		開催回数	2回
応対者	2名	会場	福島市飯坂支所等	
内容	河川国道事務所、福島市役所、福島市フルーツラインエリア観光推進協議会、 二ツ小屋隧道保存会と万世大路の活用に向けた情報交換会			
活動名	花ももの里運営委員会			
実施日	令和 6年 2月 6日		開催回数	1回
応対者	2名	会場	旅館湯乃屋	
内容	花ももの里の運営に関する委員会			

4. 地域の歴史、伝統、文化、芸能、芸術、スポーツ等、及び地域の名物の保存、育成を図り  
地域活性化のためのイベント、お祭りの企画運営事業

(1) 飯坂茂庭活性化プロジェクト

①受託事業

活動名	花ももの里管理運営業務		来訪者数	6295 名	
期 間	令和 5 年 4 月 8 日 ~ 令和 5 年 4 月 23 日				
場 所	飯坂町	会 場	花ももの里		
内 容	花ももの里の管理運営、案内、協力金徴収				
委託元	飯坂温泉観光協会				
活動名	協同組合飯坂スタンプ会事務局				
実施日	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日				
場 所	飯坂町				
内 容	飯坂町内の商店で利用できる共通スタンプや商品券の発行事業を行う事務局を受託				
委託元	協同組合飯坂スタンプ会				
活動名	福島の水源地「飯坂町茂庭」歴史と文化展覧会		参加者数	47 名	
実施日	令和 6 年 3 月 3 日 ※午前・午後の2回実施		開催回数	2 回	
場 所	福島市	会 場	パルセいいざか		
内 容	摺上川ダム建設以前に制作され、飯坂町茂庭の歴史と文化を記録した映像作品の上映会と、茂庭に伝わる古代織「しなだ織」織機ならびに製品の展示				
委託元	国土交通省東北地方整備局 摺上川ダム管理所				
活動名	ぷらっとふおーむ飯坂運営				
実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月		利用者数 約	60 名	
場 所	飯坂町	会 場	旧加藤別荘	利用回数	6 回
内 容	福島市飯坂温泉のラヂウム玉子製造源泉にある加藤別荘を改装した交流拠点「ぷらっとふおーむ飯坂」より、利用受付や施設の開錠・施錠、利用料の徴収を受託(利用会員登録料、施設使用料の半額が委託料)				
委託元	ぷらっとふおーむ飯坂(代表 南雲 利明)				

②実行委員会・協力事業

活動名	森づくり大作戦			
実施日	令和 5 年 10 月 15 日 ※雨天の為中止		参加者数	0 名
場 所	飯坂町茂庭	会 場	摺上川ダム下流域	
内 容	摺上川ダム管理所が実施する、ダム下流エリアの植樹イベント実施協力			
主催	摺上川ダム管理所			

5. 地域の特産品の普及拡大を図る為に、地域の生産者と事業連携を図り、地域の特産品を開発・宣伝し地域の活性化を図る事業

事業名	地域交流拠点の再整備と活用促進事業		
趣旨目的	oncaféの再整備や新たな取り組みを通して、交流創出を促進し、地域活性化をはかる。		
実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月		
場 所	oncafé飯坂本店、oncafé茂庭店		
内 容	①ドッグカフェ整備	実施期間	通年
		実施場所	oncafé各店
	②地域産品を活用した新商品の開発	実施期間	通年
		実施場所	oncafé各店
収益元	受益者負担		

6. その他、第3条の目的をみたすために必要な事業

事業名	福島市地域おこし協力隊員1名受入と育成		
趣旨目的	福島市飯坂町の移住・定住促進に向け、地域おこし協力隊の受入れと育成		
実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月	※最長令和7年3月	
場 所	各事業の活動エリア		
内 容	①協力隊員の定住による移住・定住モデルとなる協力・支援 ②先進地域への視察研修 ③令和6年度新規募集に向け福島市との協議		
事業名	インターン受入事業		
趣旨目的	各事業の円滑な運営のため人材の育成をはかる		
実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月		
場 所	各事業の活動エリア		
内 容	①各事業ごとの目的・育成プログラムの造成、広報、試行 →冒険あそび場運営事業にて高校生ボランティア延べ4名を受け入れました		

<その他の事業（収益事業）>

（１）着地型観光プログラム販売事業

「２．着地型観光のプログラム造成及び地域づくりを促進させる事業」の（１）にあるように、プログラムの試験的な実施に留まりました。

（２）地元住民や観光客の交流を育むコミュニティ空間形成等の事業

活動名	oncafé運営事業
実施日	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
場 所	福島市飯坂町湯沢 2 6 番地 鯉湖湯前
内 容	茂庭っ湖ダムカレー等、地域資源を P R する飲食メニューの提供
収 益	販売収益

◇添付資料

1. 加盟団体一覧（順不同）

・飯坂温泉観光協会	年会費	30,000円
・飯坂町商工会	年会費	12,000円
・協同組合飯坂スタンプ会	年会費	6,000円
・飯坂町史跡保存会	年会費	2,000円
・湯沢町内会	年会費	3,600円
・湯沢商店会	年会費	12,000円
・飯坂食親会	年会費	12,000円
・福島県飲食業生活衛生同業組合	年会費	12,000円
・全国まちの駅連絡協議会	年会費	20,000円
・（一社）福島市観光コンベンション協会	年会費	10,000円
・子どもが自然と遊ぶ楽校ネット	年会費	無
<p>未来の担い手である福島県内在住の子どもたちが自ら考え「生き抜く力」を高めることを目的に、県内で自然体験活動を行っている8団体で構成されたネットワーク組織</p>		
・（特非）福島市レクリエーション協会	年会費	2,000円
<p>レクリエーションの総合的な普及振興を図り、福島市民の福祉向上と明るく豊かな生活の形成に寄与することを目的として市内16団体で構成されたネットワーク組織</p>		
・（特非）日本冒険遊び場づくり協会	年会費	8,000円
<p>「遊び あふれる まちへ！」の合言葉で、冒険遊び場づくりを通して地域で子どもたちが自由に遊び育つ豊かな社会の実現をめざして全国展開しているネットワーク組織</p>		

